

店舗探訪

私たちの薬局紹介 大桑店編

木曽地域に根ざし、20年近く高齢者に寄り添ってきた大桑店。当薬局は薬の提供にとどまらず、高齢者の生活を支える取り組みを強化し、地域の医療を支えています。



大桑店
薬局長

Yさん

長野県木曽郡大桑村



【店舗の強み】

かかりつけ薬局・ 薬剤師の役割を担う

木曽地域に根ざして20年近く、他に薬局がないこともあり、地域の方々のかかりつけ薬局、かかりつけ薬剤師の役割を担ってきました。私は開局当時から働いており、この地域が地元でもあるため、患者さんとの関わりは非常に深くなっています。地域の皆さんに頼られることも多く、なくてはならない薬局であると実感しています。

【地域の特性】

県立病院が先駆けて電子処方箋の 発行に取り組み、注目を集める

木曽地域は全国的に見ても過疎化が進む地域です。一方、高齢者は増加しており、医療の需要は年々高まっています。県立木曽病院では、全国に先駆けて電子処方箋の発行に対応したこともあり、注目が集まっているようです。

もう一つの特徴として、当薬局を利用される方は、圧倒的に高齢者が多く、交通手段がない方が多いため、薬の配達も行っています。

【店舗の独自の取り組み】

行政や介護施設との連携を強化

地域の高齢者を支えるため薬の配達もそうですが、ここ数年、行政との連携を強めてきました。高齢者のみでお住まいのお宅や、独居の方が多くなっているため、配達をしながら、「通院」ができているか、薬は飲めているのかどうか、状況を確認しています。そして、患者さんの状況をこまめに行政の方や介護施設の方に共有。薬を配達するだけではなく、高齢者の生活をサポートすることにも取り組んでいます。



＼今後の目標／

高齢者が安心して住みやすい地域へ

今後、さらに行政の方との連携を広げていき、高齢者が健康で安心して住みやすい地域づくりに貢献することが目標です。そのためには薬剤師がもっと外に出ていく必要があります。常勤が2名と少ない体制ではありますが、少しでも私たちがカバーできる範囲を増やすよう、日々努力していきます。